

静かな住環境を守るため

「民泊」の規制強化を

— 日本共産党市議団が条例改正を提案！ —

2018年、観光立国構想をそのまま京都に持ち込む市の提案に対して、党議員団は、「施設内管理者常駐」「細街路・袋路、住宅密集地、連棟での規制」を求める修正提案を行いました。コロナ禍を経て急増する「民泊」について、いま、改めてあり方が問われています。

住環境を守るために自治体としてできること、やるべきことは何なのか、調査・研究を行い、9月市会に「条例」案として示す準備をしています。

みなさんのご意見をいただき、さらに練り上げて参りますのでどうぞご参加下さい。

9月3日(木)18:30～

ラボール京都第12会議室（四条御前）

ZOOM 有 ID:816 6453 6157 パスコード:561640 こちらから参加できます➡



日本共産党京都市会議員団

中京区河原町御池（京都市役所内） TEL (222) 3728 fax (211) 2130

E-mail: info@cpgkyoto.jp ホームページ: <https://cpgkyoto.jp>



2026年8月